

平成22年度
(2010年度)

部別

6月補正予算案の概要

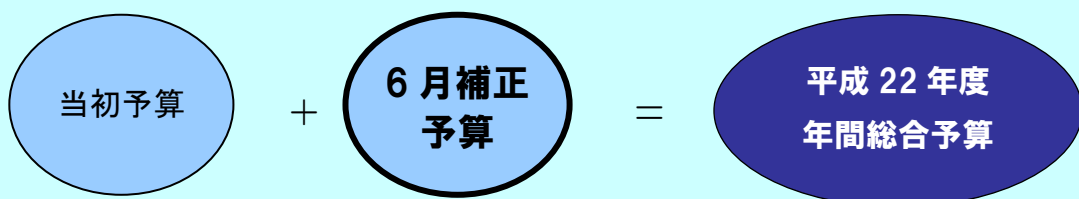
平成22年6月
町田市

***** 目 次 *****

1. 政策経営部	1 ページ
2. 総務部	5 ページ
3. 財務部	9 ページ
4. 市民部	23 ページ
5. 文化スポーツ振興部	31 ページ
6. 地域福祉部	37 ページ
7. 子ども生活部	41 ページ
8. 経済観光部	49 ページ
9. 環境資源部	57 ページ
10. 建設部	65 ページ
11. 都市づくり部	73 ページ
12. 上下水道部	81 ページ
13. 学校教育部	87 ページ
14. 生涯学習部	95 ページ

平成 22 年度 6 月補正予算は、2 月に行われた市長選挙の関係により、当初予算を骨格的予算として編成したことから、市長の 2 期目の政策的事業に係る経費を中心に「町田の未来をつくる」をテーマとして編成しました。

経常的な市民サービスのための経費や、従来から整備を進めていた事業を中心として編成した当初予算に、この 6 月補正予算を合わせ、平成 22 年度の年間総合予算となります。



「部別 6 月補正予算案の概要」の見方

◎「部別 6 月補正予算案の概要」は、各部ごとに次の内容で構成されています。

(1) 予算のポイント

各部がどのような点を重視し、どのような事業に力を入れて予算編成をおこなったか、6 月補正予算のポイントをまとめたものです。

(2) 予算総括表

各部について、6 月補正の一般会計歳出予算額と目的別歳出の内訳および財源内訳、平成 22 年度当初予算を合わせた補正後歳出予算額をあらわしたものです。特別会計を所管する部については、6 月補正の特別会計歳出予算額とその財源内訳も表にまとめています。（一般職職員人件費、予備費は除いています。）

(3) 事業の説明

一般会計歳出予算区分の「目」ごとに、6 月補正の大事業別の予算額と財源内訳、事業の説明や主な事業費をあらわしたものです。特別会計を所管する部については、特別会計ごとに、6 月補正の予算額と財源内訳、事業の説明や主な事業費をあらわしています。（一般職職員人件費、災害復旧費、予備費は除いています。）

<< 事業の説明 凡例 >>

①会計名		②歳出予算科目						③事業名と補正予算額 (他の部・局分を除いたもの)	
一般会計		款 2 項 1 目 7 企画費						13,579 千円	
1 ○○○事務費								予算書 ○○ページ	
④事業の担当課	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	⑤補正予算の財源内訳 (他の部・局分を除いたもの)		
担当 ○○課・△△課		7,500	2,500	0	500	3,079			
⑥補正予算の事業の内容についての説明									
主な事業の説明									
主な事業費		□□□□□□委託料 *****千円		⑦補正予算の主な事業費		⑧別に発行している補正予算書での掲載ページ			
		×××××××補助金 *****千円							
2 △△△事業費								24,680 千円	
担当 △△課	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
		0	0	15,000	0	9,680			
主な事業の説明									
主な事業費		□□□□□□□工事費 *****千円							
		×××××××用地購入費 *****千円							

政策経営部

政策経営部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

○町田市基本計画を平成16年に策定してから6年が経過し、この間、経済不況や、政権交代に伴って変わりつつある国の制度や事業など、市民の生活を取り巻く状況が大きく変わってきています。

○町田市が目指す4つの都市像と3つの経営改革を具体化するための戦略計画である町田市中長期経営計画が平成24年3月に計画期間満了を迎えることから、平成24年度を計画初年度とする新しい計画の策定が必要となっています。

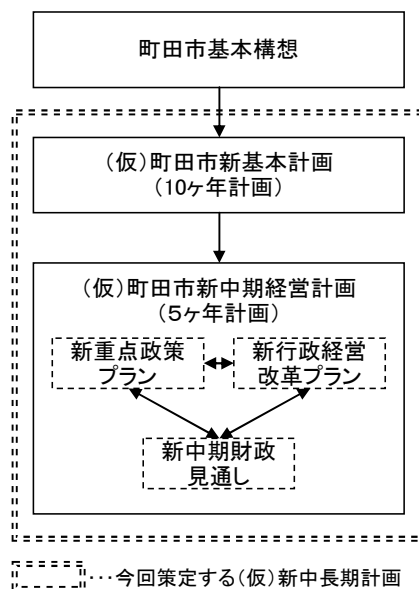
◆予算編成の考え方

○最新の社会の状況や市民のニーズを踏まえ、町田市が目指す将来のあるべき姿の実現に向け、まちづくりと行政経営の取り組みを示す新しい計画を策定します。

○平成23年12月の計画策定に向けた2ヶ年事業の1年目となる平成22年度は、新しい計画の基本的な柱を作成することを目標として、基礎調査、課題の抽出、骨子案の作成を行います。

◆予算編成で重視した取組

- 1 「まちづくり」に向けた取組
 - ・新基本計画の策定
 - ・新重点政策プランの策定
- 2 「行政経営」に向けた取組
 - ・新行政経営改革プランの策定



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2	総務費				
1	総務管理費				
1	一般管理費	13,446	0	13,446	
2	広報費	178,402	0	178,402	
7	企画費	63,447	40,391	103,838	企画政策事務費 行政経営改革推進費
15	庁舎建設費	5,532,927	0	5,532,927	
合 計		5,788,222	40,391	5,828,613	

政策経営部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	5,788,222	395,634	2,355	3,149,800	1,754,655	485,778
補正額	40,391	0	0	0	0	40,391
合計	5,828,613	395,634	2,355	3,149,800	1,754,655	526,169

(3) 事業の説明

一般会計

款 2 項 1 目 7 企画費

1 企画政策事務費 34,667 千円

担当 企画政策課

予算書 19ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	34,667

・現行の基本計画、重点政策プランの達成状況や社会経済状況の変化、法制度等の改正を踏まえ、将来の町田市に向けての新たな課題等に対応する新しい基本計画と重点政策プランを策定します。

・平成24年度の新計画スタートを目指し、平成22年度は長期計画審議会や市民モニターから広く意見を募りながら、基礎調査、課題の抽出、骨子案の作成を行います。

主な事業費	専門委員報酬(長期計画審議会委員)	702 千円
	委員謝礼(市民モニター)	2,000 千円
	新中長期計画策定支援委託料	20,000 千円
	市民意識調査委託料	5,000 千円

5 行政経営改革推進費 5,724 千円

担当 経営改革室

予算書 19ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,724

・現行の行政経営改革プランの達成状況と社会経済状況の変化を踏まえ、より良い行政経営に向けての新たな課題等に対応する新しい行政経営改革プランを策定します。

・平成24年度の新計画スタートを目指し、平成22年度は、基礎調査、課題の抽出、骨子案の作成を行います。

主な事業費	行政経営課題調査委託料	4,500 千円
-------	-------------	----------

総務部

総務部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

情報漏えい等に対する情報セキュリティ意識が社会的に高まりをみせており、当市においても情報セキュリティ事故が毎年数件程度発生しているため、根本的な対策を迫られています。

一方、(注)ICTの活用が進み、現在3,000台に及ぶパソコンが稼動し、増加に伴い運用・管理業務が年々煩雑化しています。

(注)ICT…情報通信技術(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)

◆予算編成の考え方

中期経営計画の行政経営改革プランにおける改革項目1-2管理・監督機能の充実で掲げている情報セキュリティ管理の強化を推進します。また、パソコンの運用・管理軽減を図るため、シンクライアントシステムを導入します。

◆具体的な取り組み

職員の業務端末を従来のパソコンからハードディスク等の記憶装置を除いたシンクライアントシステムに変更することにより、電子データを業務端末に保存できない、あるいは、電子データを持ち出せない仕組みを構築し、電子データに係る情報漏えい等の情報セキュリティ事故を抑止します。

また、シンクライアントシステムの構造が比較的単純で故障の少ない端末とソフトウェアをサーバで一元管理する仕組みにより、システムの運用・管理、保守業務の軽減と、消費電力の削減を図ります。

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2	総務費				
1	総務管理費				
1	一般管理費	77,217	0	77,217	
3	文書管理費	199,433	0	199,433	
7	企画費	746	0	746	
8	人事管理費	993,210	0	993,210	
14	電算システム化費	1,915,991	40,500	1,956,491	情報化対策費
16	諸費	81	0	81	
2	徴税費				
1	税務総務費	393	0	393	
5	統計調査費				
1	統計調査総務費	1,213	0	1,213	
2	指定統計費	192,812	0	192,812	
合 計		3,381,096	40,500	3,421,596	

総務部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	3,381,096	35,793	240,993	0	37,803	3,066,507
補正額	40,500	0	0	0	0	40,500
合計	3,421,596	35,793	240,993	0	37,803	3,107,007

総務部

(3) 事業の説明

一般会計

款 2 項 1 目 14 電算システム化費

1 情報化対策費 40,500 千円

担当 情報システム課

予算書 21ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	40,500

職員の業務端末を、従来のパソコンからハードディスク等の記憶装置を除き、ソフトウェア、データをサーバで一元管理するシンクライアントシステムに変更することにより、電子データを業務端末に保存できない仕組みを構築し、電子データに係る情報漏えい等の情報セキュリティ事故を抑止するとともに、運用・管理業務の軽減、および消費電力の削減を図ります。

主な事業費

電算システム導入委託料 10,500千円

電算システム借上料 30,000千円

財 務 部

財務部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

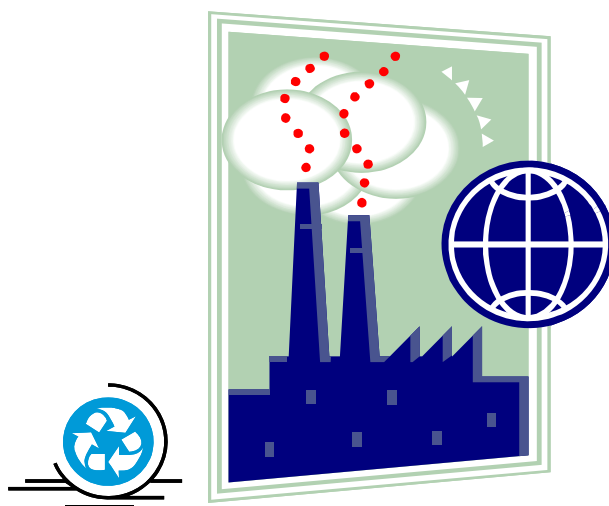
○環境問題では、2009年に国連気候変動首脳会合において、「1990年比で2020年までに温室効果ガスの25%削減」を表明しました。東京都では、2002年から大規模事業所を対象に「地球温暖化対策計画書制度」を導入し、さらに2008年には、環境確保条例を改正し、「温室効果ガス排出量削減義務と排出量取引制度」を導入しました。こうした中で、町田市も自ら削減対策への取り組みが求められています。

○市有施設においては、その多くが建築後20年から30年が経過しており、現況調査の結果を踏まえ、中・長期的な維持保全計画を策定する必要があります。また、耐震改修対象施設の耐震改修を早期に達成する必要があります。

◆予算編成の考え方

○中期経営計画重点政策プランである、環境先進都市の創造を推進するため、車両の買い替えの際には環境負荷に対応した車両の配備を推進します。

○施設の維持保全に関しては、2008年の「町田市耐震改修促進計画」による耐震改修の早期の達成に向け取り組みます。また、行政改革プランの改革項目である、資産管理の適正化「市有建築物の計画的維持管理の推進」においては、耐震化との整合を図り実施していきます。



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2 総務費					
1 総務管理費					
	1 一般管理費	694	0	694	
	4 財政管理費	85,828	0	85,828	
	6 財産管理費	697,825	21,707	719,532	財産管理費 庁舎維持管理費
	11 市民ホール費	0	2,400	2,400	市民ホール営繕費
	12 市民フォーラム費	0	0	0	
	13 支所・市民センター費	7,065	0	7,065	
2 徴税費					
	1 税務総務費	190,119	0	190,119	
	2 賦課徴収費	377,795	0	377,795	
3 民生費					
1 社会福祉費					
	1 社会福祉総務費	1,500	700	2,200	社会福祉施設営繕費
	5 心身障がい者福祉費	10,930	69,045	79,975	障がい者福祉施設営繕費
	6 高齢者福祉費	650	0	650	
	7 高齢者福祉センター費	0	0	0	
	8 授産センター費	0	0	0	
2 児童福祉費					
	3 保育園費	6,200	6,670	12,870	保育園営繕費
	6 学童保育費	2,600	2,200	4,800	学童保育クラブ営繕費
	8 子どもセンター費	2,600	0	2,600	
4 衛生費					
1 保健衛生費					
	1 保健衛生総務費	6,167	0	6,167	
2 病院費					
	1 病院費	1,350,000	0	1,350,000	
10 教育費					
2 小学校費					
	1 学校管理費	93,916	0	93,916	
	4 学校給食費	179,600	0	179,600	
	5 学校整備費	9,000	17,200	26,200	学校施設整備費
3 中学校費					
	1 学校管理費	47,000	0	47,000	
	5 学校整備費	0	22,600	22,600	学校施設整備費

財務部

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
	5 社会教育費				
	3 青少年教育費	500	0	500	
	4 青少年施設費	500	7,800	8,300	青少年施設営繕費
	5 自然休暇村費	0	0	0	
	7 公民館費	500	0	500	
	8 図書館費	0	11,000	11,000	図書館営繕費
	10 博物館費	0	0	0	
	11 国際版画美術館費	5,200	0	5,200	
	6 保健体育費				
	2 体育施設費	21,200	0	21,200	
12	公債費				
	1 公債費				
	1 元金	5,115,618	0	5,115,618	
	2 利子	1,016,424	0	1,016,424	
	3 公債諸費	1	0	1	
合 計		9,229,432	161,322	9,390,754	

財務部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	9,229,432	1,838	115,985	0	322,390	8,789,219
補正額	161,322	2,354	0	0	0	158,968
合計	9,390,754	4,192	115,985	0	322,390	8,948,187

(3) 事業の説明

一般会計

款 2

項 1

目 6

財産管理費

1 財産管理費

6,860 千円

担当 管財課

予算書 19ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	6,860

環境先進都市施策の推進表明として、理事者用車両を環境負荷対応型に買い替えます。

主な事業費

車両購入費

6,792 千円



2 庁舎維持管理費

14,847 千円

担当 営繕課

予算書 19ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2,354	0	0	0	12,493

「町田市耐震改修促進計画」に基づく「防災上重要な公共建築物の耐震化整備プログラム」による施設の耐震化を進める目的で対象6施設の耐震診断を実施します。

また、この計画のほか、大地沢青少年センター研修棟の耐震診断を行います。

主な事業費

耐震診断委託料

14,847 千円

授産センター

2,565 千円

ふれあいいちょう館

2,125 千円

ふれあいもみじ館

2,125 千円

山崎保育園

1,854 千円

本町田保育園

1,524 千円

わかば保育園

1,854 千円

大地沢青少年センター研修棟

2,800 千円

2 市民ホール営繕費

2,400 千円

担当 営繕課

予算書 19ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	2,400

市民ホール施設の安全性を高めるための改修を行います。

主な事業費 施設改修工事費 2,400 千円

リフト搬入口バリケード設置工事 2,400 千円

15 社会福祉施設営繕費

700 千円

担当 営繕課

予算書 21ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	700

社会福祉施設の維持保全に係る修繕及び改修等を行い、施設の建物の安全性及び耐久性を高めます。

主な事業費 施設改修工事費 700 千円

せりがや会館 事務所、浴室等壁面改修工事 700 千円

10 障がい者福祉施設営繕費

69,045 千円

担当 営繕課

予算書 21ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	69,045

障がい者福祉施設の維持保全に係る改修を行い、施設の建物の安全性及び耐久性を高めます。

主な事業費 施設改修工事費 69,045 千円

ひかり療育園 空調設備取替工事 40,000 千円

町田リス園 施設改修工事 5,000 千円

すみれ教室 発電機更新工事 24,045 千円

4 保育園営繕費

6,670 千円

担当 営繕課

予算書 23ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	6,670

保育園施設の維持保全に係る改修を行い、施設建物の安全性及び耐久性を高めます。
また、利用者のニーズに添った改修等を行い利便性を高め、園児に対する良い保育環境を提供します。

主な事業費 施設改修工事費 6,670 千円

こうさぎ保育園 スライディングウォール取替工事 1,670 千円

森野保育園 屋上改修工事 5,000 千円

4 学童保育クラブ営繕費

2,200 千円

担当 営繕課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,200

学童保育クラブ施設について、快適かつ安全な保育環境を確保するために大・中規模な改修を行っています。平成21年度に引き続き地球温暖化対策事業の一つ「公共施設の遮熱塗料塗装」工事を実施します。

主な事業費 施設改修工事費

2,200 千円

野津田学童保育クラブ

屋根の遮熱塗料塗装工事

2,200 千円

1 学校施設整備費

17,200 千円

担当 営繕課

予算書 31ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	17,200

快適かつ安全な教育環境の確保のための中規模な改修を行っています。
平成21年度に引き続き地球温暖化対策事業の一つ「公共施設の遮熱塗料塗装」工事(ヘリサイン工事を含む)を下記の学校について行います。

主な事業費 学校施設整備工事費 17,200 千円

大蔵小学校	体育館屋根遮熱塗料塗装工事	10,000 千円
忠生第三小学校	体育館屋根遮熱塗料塗装工事	7,200 千円

1 学校施設整備費

22,600 千円

担当 営繕課

予算書 33ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	22,600

快適かつ安全な教育環境の確保のための中規模な改修を行っています。
 平成22年度は、地球温暖化対策事業の一つ「公共施設の遮熱塗料塗装」工事(ヘリサイン工
 事を含む)を下記の学校について行います。

主な事業費 学校施設整備工事費 22,600 千円

町田第二中学校	体育館屋根遮熱塗料塗装工事	13,000 千円
町田第三中学校	体育館屋根遮熱塗料塗装工事	9,600 千円

6 青少年施設営繕費

7,800 千円

担当 営繕課

予算書 33ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	7,800

青少年施設の修繕及び改修等を行い、施設建物の安全性及び耐久性を高めます。

主な事業費	施設修繕料	5,000 千円
	ひなた村 吊り物装置ワイヤーロープ更新修繕	5,000 千円
	施設改修工事費	2,800 千円
	大地沢青少年センター Bキャビン外壁塗装工事	2,800 千円

8 図書館営繕費

11,000 千円

担当 営繕課

予算書 35ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	11,000

図書館の維持保全に係る改修を行い、施設建物の安全性及び耐久性を高めます。

主な事業費	施設改修工事費	11,000 千円
	さるびあ図書館 屋上防水工事	11,000 千円

市 民 部

市民部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

・鶴川駅北土地区画整理事業の完了（平成19年3月）に伴い、土地区画整理地内の市有地に、多様な人々の交流活動を通じて、駅前地区の活性化に寄与する公共施設の設置が求められています。

施設建設の検討にあたっては、市民とともに検討を進め、平成20年度に「鶴川駅前公共施設基本計画」を策定し、これをもとに基本設計・実施設計を行いました。

・すべての市民が安心して安全に暮らせるまちの実現のため、体感治安の改善や、災害及び様々な危機に対する十分な備えが求められています。

◆予算編成の考え方

・中期経営計画の重点事業である「鶴川駅前公共施設整備事業」の達成に向け、建設工事に着工します。

・安全対策分野では、安心・安全なまちを目指して、犯罪発生件数の多い繁華街に重点をおき、その治安改善に取り組みます。防災分野では、中期経営計画の重点施策である「災害に強いまちをつくる」ために、非常時の迅速な情報の収集・提供に向けた整備等を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 市民・地域との協働の推進
鶴川駅前公共施設整備事業の推進
- 2 繁華街の治安対策
・ 町田駅周辺中心市街地の防犯設備設置への補助
- 3 非常時の情報連絡体制の整備
・ 防災行政無線デジタル化の基本設計

◆その他

- 中期経営計画重点事業
- 災害対策の強化
 - ・ 防火貯水槽設置に向けた調査
 - ・ ヘリサインの整備

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2 総務費						
1 総務管理費						
	10	生活文化費	181,931	15,000	196,931	安全対策費
	12	市民フォーラム費	148,493	0	148,493	
	13	支所・市民センター費	335,052	519,605	854,657	鶴川駅前公共施設整備費
3 戸籍住民基本台帳費						
	1	戸籍住民基本台帳費	29,839	0	29,839	
	2	外国人登録費	332	0	332	
3 民生費						
5 災害救助費						
	1	災害救助費	840	0	840	
7 商工費						
1 商工費						
	4	消費生活費	7,754	0	7,754	
9 消防費						
1 消防費						
	1	常備消防費	4,085,632	0	4,085,632	
	2	非常備消防費	149,132	0	149,132	
	3	消防施設費	154,103	1,700	155,803	消防施設整備費
	4	災害対策費	150,404	5,900	156,304	災害対策費
合 計			5,243,512	542,205	5,785,717	

市民部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	5,243,512	226	806,385	72,000	118,169	4,246,732
補正額	542,205	85,000	7,970	317,000	100,000	32,235
合計	5,785,717	85,226	814,355	389,000	218,169	4,278,967

市民部

(3) 事業の説明

一般会計

款 2 項 1 目 10 生活文化費

5 安全対策費

15,000 千円

担当 防災安全課

予算書 19ページ

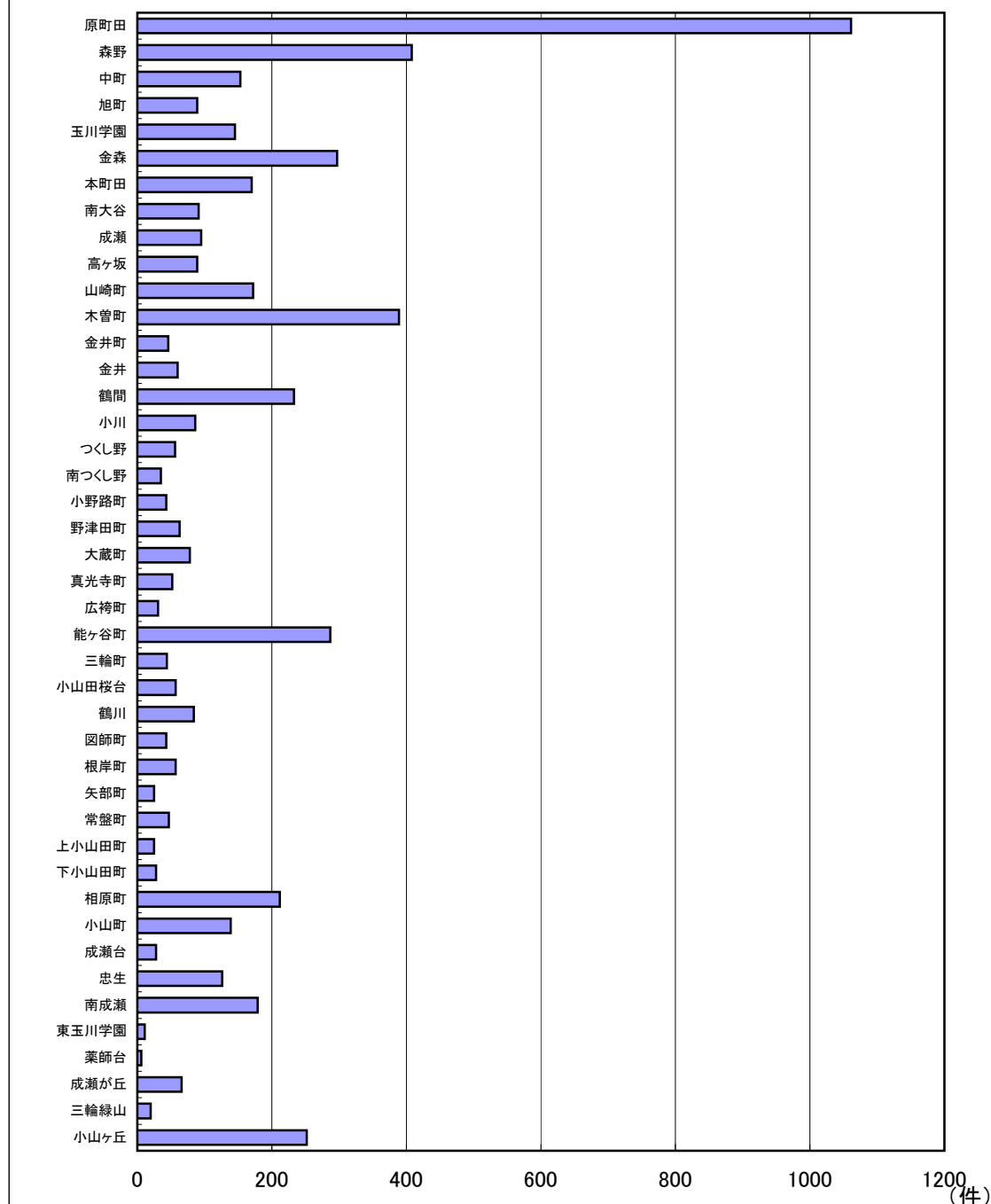
財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	7,500	0	0	7,500

不特定多数の人々が集まる繁華街において安心・安全な環境を維持する地域団体の活動を支援するため、町田市市内の犯罪発生件数が突出している原町田地区を対象として、防犯設備(防犯カメラ等)の整備に対する補助を実施します。

主な事業費 防犯設備整備費補助金 15,000千円

2009年町田市市内町名別犯罪発生件数



6 鶴川駅前公共施設整備費

519,605 千円

担当 市民総務課

予算書 21ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	85,000	0	317,000	100,000	17,605

「鶴川駅前公共施設」の建設工事に着工します。平成24年5月の竣工を予定しています。
また、開館後の管理運営に向けて、管理運営計画を策定します。

主な事業費 鶴川駅前公共施設整備工事費 507,884千円

《平成22～24年度債務負担行為》

管理運営計画策定支援委託料 9,000千円

施設の概要

事業地	能ヶ谷町5006番地
敷地面積	2,060㎡
延床面積	5,886㎡
構造	RC 地下2階、地上4階
主要な機能	ホール(300席)、 図書館(蔵書数 90,000冊)、 コミュニティ施設、駅前連絡所



ホール完成イメージ

2 消防施設整備費

1,700 千円

担当 防災安全課

予算書 31ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,700

火災時の消火活動を円滑・迅速に行うために、消火栓・防火水槽などの消防水利を充実させる必要があります。本年度は平成23年度の防火貯水槽設置に向けて、地質調査を実施します。

主な事業費 地質調査委託料 1,700千円



防火水槽に貯められた水は地震が起きたときの消火用水であると同時に、付近住民の皆様の生活を守る大切な水ともなるものです。



1 災害対策費

5,900 千円

担当 防災安全課

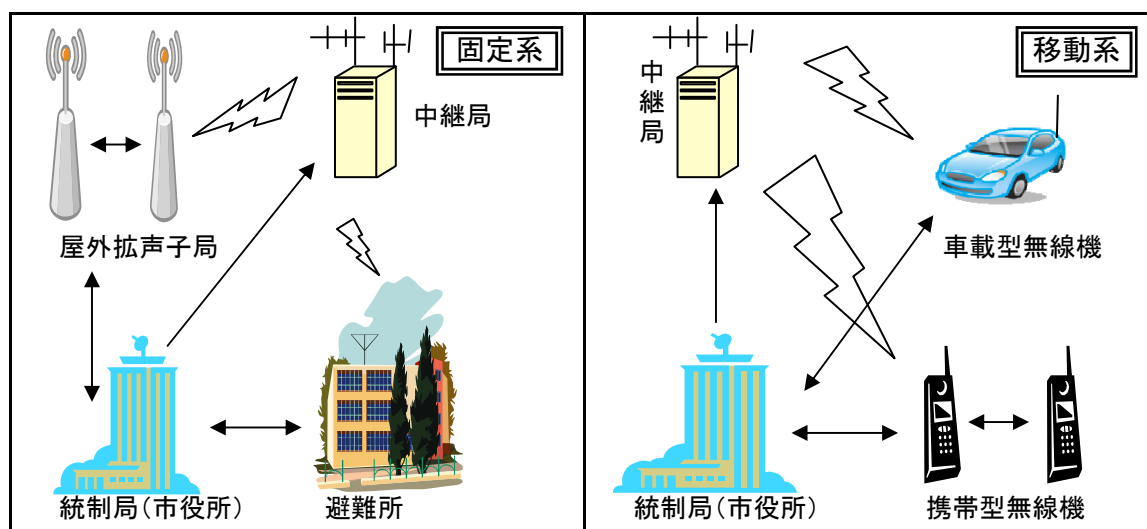
予算書 31ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	5,900

災害時の情報伝達手段となる防災行政無線をデジタル化するための基本設計を実施します。また、震災時にヘリコプターで救援活動を行うためのランドマークとなるヘリサイン表示を整備します。

主な事業費 防災行政無線設計委託料 3,400千円
ヘリサイン表示塗装委託料 2,500千円

<防災行政無線デジタル化のイメージ>



※ 防災行政無線をデジタル化することで、双方向での通話やデータ・文字・画像等の伝送ができるようになります。



<ヘリサイン表示>

(図師小学校 平成21年度整備)

文化スポーツ振興部

文化スポーツ振興部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

○市立博物館は、築後36年が経過し建物の老朽化も進んでいることから今後の在り方の検討が課題となっています。

○長引く景気の低迷など社会情勢の変化に伴い、これまで企業や学校に頼っていたスポーツの普及・振興を地域のコミュニティが担っていくという新たなスポーツ振興の方策が求められています。

また、「スポーツのまち まちだ」を広くアピールするため、町田市で4競技が実施される平成25年の東京国体の認知度や気運を高める必要があります。

◆予算編成の考え方

○市立博物館の今後の在り方の検討に当たっては、検討の対象を市立博物館に限定せず、町田市の文化関連施設の全体を見直す中で、町田市の博物館機能を整理し、今後の文化芸術振興の在り方を検討することに重点をおき、「町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会」を設置します。

○「夢のあるまちづくり」の一つとしてスポーツによるまちづくりを推進します。

町田市スポーツ振興計画で掲げる「スポーツで人とまちが一つになる」を達成するため、当面の重点施策である「地域スポーツクラブの普及」、「ホームタウン・チーム等の応援」、「スポーツ施設の充実」に取り組めます。

◆予算編成で重視した取組

1 「町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会」の設置

2 地域スポーツクラブの普及

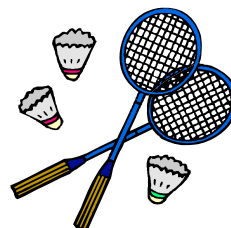
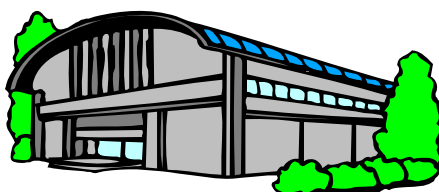
- (1) 鶴見川クリーンセンターの未利用地を活用したモデル事業の実施
- (2) 地域スポーツクラブの設立やイベント開催などへの補助
- (3) 地域スポーツクラブの啓発

3 ホームタウン・チーム等の応援

- (1) 市民が主体となったホームタウン協議会の設置
- (2) 新たなスポーツイベント等の開催

4 スポーツ施設の充実

- (1) 東京国体でバレーボール、バドミントンの会場となる総合体育館改修工事の設計
- (2) スポーツ施設整備計画の策定準備



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2	総務費				
1	総務管理費				
	10 生活文化費	28,700	0	28,700	
	11 市民ホール費	148,540	0	148,540	
10	教育費				
5	社会教育費				
	1 社会教育総務費	31,232	3,834	35,066	文化振興費
	10 博物館費	161,634	0	161,634	
	11 国際版画美術館費	133,690	0	133,690	
6	保健体育費				
	1 保健体育総務費	145,926	23,759	169,685	スポーツ振興費
	2 体育施設費	475,302	5,800	481,102	体育館費
合 計		1,125,024	33,393	1,158,417	

文化スポーツ振興部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	1,125,024	0	89,510	0	45,859	989,655
補正額	33,393	0	0	0	0	33,393
合計	1,158,417	0	89,510	0	45,859	1,023,048

(3) 事業の説明

一般会計

款 10	項 5	目 1	社会教育総務費
------	-----	-----	---------

7 文化振興費	3,834 千円
---------	----------

担当 文化振興課

予算書 33ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,834

○町田市の博物館等の新たな在り方構想の策定に当たり、望ましい博物館像等について検討するため、町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会を設置します。

主な事業費 ○町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会委員謝礼 834千円
○町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会運営支援委託料 3,000千円

3 スポーツ振興費

23,759 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 35ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	23,759

○スポーツ施設整備計画を策定するための関連データの収集、分析等の基礎調査を実施し、計画案を作成します。

○全国・世界で活躍し、町田ブランドに貢献したアスリート等を顕彰するとともに、アスリート及び市民との交流を深める機会を創出するための顕彰事業「スポーツアワード」を開催します。

○鶴見川クリーンセンター「多目的広場」の目的外使用における整備及び同センターを利用した地域スポーツクラブを設立しモデル事業を実施します。

主な事業費

○スポーツ施設整備計画策定支援委託料	3,000千円
○ホームタウン協議会負担金	1,000千円
○(仮称)鶴見川クリーンセンター広場整備工事費	17,007千円

2 体育館費

5,800 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 35ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,800

○平成25年に開催される東京国体のバレーボール、バドミントン競技の会場となる総合体育館の照明設備及び電光得点表示板の改修工事の設計委託を行ないます。

主な事業費

○設計委託料 5,800千円



地 域 福 祉 部

地域福祉部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

- ・障がい福祉事業においては、町田市と福祉団体とが協働して、事業を運営しているものがあります。しかし社会情勢の変化とともに、協働のあり方や市として担うべき役割も変化しています。事業の位置づけや運営団体と市との役割分担を整理する必要があります。
- ・市内の障がい福祉施設においては、地域の方の土地（民有地）を市が借用し、運営団体に貸付ける形態（無償貸借）をとっている施設もあります。しかし、契約の満了や相続の発生などの事情により、民有地を借用できなくなったとき、施設が閉鎖され障がい者の日中生活の場がなくなるという状況が発生してしまうおそれがあります。障がい者の福祉的就労の場の確保のためにも、今後も施設運営の安定性を市が確保する必要があります。



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
3 民生費					
1 社会福祉費					
	1 社会福祉総務費	534,152	0	534,152	
	2 民生委員費	61,984	0	61,984	
	3 身体障がい者福祉費	155,566	0	155,566	
	4 知的障がい者福祉費	30,995	0	30,995	
	5 心身障がい者福祉費	6,853,610	6,000	6,859,610	心身障がい者通所施設費
	8 授産センター費	135,928	0	135,928	
3 生活保護費					
	1 生活保護総務費	21,843	0	21,843	
	2 扶助費	9,285,032	0	9,285,032	
5 災害救助費					
	1 災害救助費	2	0	2	
合 計		17,079,112	6,000	17,085,112	

地域福祉部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	17,079,112	9,589,165	2,919,329	0	331,094	4,239,524
補正額	6,000	0	0	0	0	6,000
合計	17,085,112	9,589,165	2,919,329	0	331,094	4,245,524

地域福祉部

(3) 事業の説明

一般会計

款 3 項 1 目 5 心身障がい者福祉費

1 心身障がい者通所施設費

6,000 千円

担当 障がい福祉課

予算書 21ページ

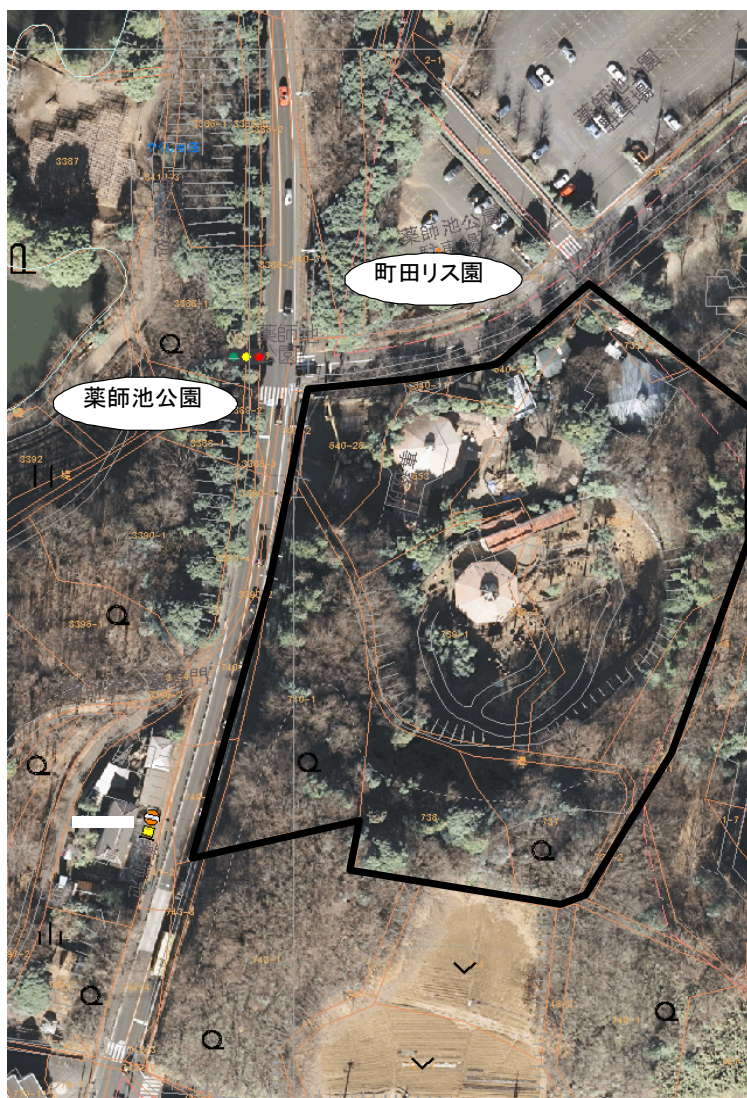
財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	6,000

町田リス園の用地には、市有地のほか民有地を使用貸借契約により借上げている部分があります。運営を安定して継続するために必要な借地部分については、用地所有者と協議の上、取得していく必要があります。これに当たって、リス園として必要な土地の範囲を、改めて確定するため測量を行うものです。なおリス園用地部分の測量と、既に面積確定済みの、隣接する薬師池公園とを合わせた形での面積確定もおこないます。

対象地：金井町733-1ほか11筆 公簿上面積9,388.01㎡

主な事業費 測量委託料(リス園事業) 6,000千円



町田リス園用地

		面積	筆数
所有	町田市	7036.01	8
	民有地	2352	4
用途	園地	6108.01	7
	緩衝緑地	3280	5
合計		9388.01	12

*面積は公簿上の面積である。



子ども生活部

子ども生活部 平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

近年、保護者の就労の有無で利用する施設が限定されてしまうことや、子育てについて不安や負担を感じている保護者の方への支援が不足していることなどの課題が指摘されております。社会環境の変化による教育・保育のニーズに対応した、安心して子どもを生み育てるための柔軟な取組みが求められています。

◆予算編成の考え方

市民の多様なニーズに応える品質の高いサービスを創意工夫により提供し、子どもと子育て家庭に対し、子どもが健やかに育ち、仕事をしながら子育てが楽しくできる「地域社会の創造」を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 私立幼稚園に入園した園児の保護者の経済的負担を軽減します
 - (1) 入園料の一部を補助
 - (2) 幼稚園教育の促進、充実を図る
- 2 子どもをもつ保護者が安心して働ける保育環境を充実します
 - (1) 学童保育クラブの開所時間の延長
 - (2) 多様なニーズに対応し、利用者の選択肢を拡大
- 3 子どもたちの「成長・発達の拠点」「遊びの拠点」などの子育て支援を充実します
 - (1) 忠生地区に4館目の子どもセンターを整備
 - (2) 2010年度中に基本設計を実施
- 4 待機児童の解消を目指し、保育所整備を推進します
 - (1) 20年間期間限定認可保育所・改修型を6園公募
 - (2) 分園を2園公募
 - (3) 増築を2園公募
- 5 子育て家庭の経済的な負担を軽減します
 - (1) 3人乗り自転車レンタル事業の充実
 - (2) 貸出し自転車を150台増車
 - (3) 安全運転講習会を実施



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2	総務費					
	1	総務管理費				
		9 私立学校指導監督費	2,031	0	2,031	
3	民生費					
	1	社会福祉費				
		5 心身障がい者福祉費	185,103	0	185,103	
	2	児童福祉費				
		1 児童福祉総務費	11,684,739	18,416	11,703,155	3人乗り自転車普及費
		2 児童入所費	7,481,358	0	7,481,358	
		3 保育園費	708,647	0	708,647	
		4 児童福祉施設費	435,830	285,716	721,546	保育所整備補助事業費
		5 青少年対策費	11,440	0	11,440	
		6 学童保育費	1,000,920	58,988	1,059,908	学童保育クラブ運営費
		7 幼児教育手当費	1,080	0	1,080	
		8 子どもセンター費	111,071	12,732	123,803	子どもセンター運営費 子どもセンター整備費
		9 認定こども園費	118,815	0	118,815	
10	教育費					
	4	幼稚園費				
		1 幼稚園費	1,040,198	29,590	1,069,788	私立幼稚園入園促進事業費
	5	社会教育費				
		3 青少年教育費	48,519	0	48,519	
		4 青少年施設費	113,816	0	113,816	
		5 自然休暇村費	91,534	0	91,534	
合 計			23,035,101	405,442	23,440,543	

子ども生活部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	23,035,101	8,017,052	5,409,213	213,600	1,318,069	8,077,167
補正額	405,442	0	319,179	0	6,136	80,127
合計	23,440,543	8,017,052	5,728,392	213,600	1,324,205	8,157,294

子ども生活部

(3) 事業の説明

一般会計

款 3 項 2 目 1 児童福祉総務費

13 3人乗り自転車普及費

18,416 千円

担当 子育て支援課

予算書 21ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	18,416	0	0	0

3人乗り自転車普及事業

子育て家庭の経済的な負担を軽減するため、3人乗り自転車のレンタル事業を行う東京都自転車商協同組合町田支部に対し、1台12万円の購入費を補助します。
また、利用者に対しては安全運転講習会を行い、講習中は臨時保育を実施します。

主な事業費 3人乗り自転車購入補助金 18,000 千円

【財 源】 都補助金 18,416 千円

(子ども家庭支援区市町村包括補助事業)



1 保育所整備補助事業費

285,716 千円

担当 子育て支援課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	190,763	0	0	94,953

保育所整備補助事業

待機児童解消の緊急対策として、認可保育所整備及び分園整備に対して補助を行い、保育所定員を390人増やします。

主な事業費

民間保育所整備事業費補助金 285,716千円

整備施設数

認可保育所(20年間期間限定改修型)	6園
認可保育所(分園)	2園
認可保育所(増築)	2園



2 学童保育クラブ運営費

58,988 千円

担当 児童青少年課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	106,000	0	5,872	△ 52,884

学童保育クラブの開所時間の延長事業

社会情勢の変化による家庭環境の多様化及び保護者のニーズに対応するため、保育時間の延長を図ります。このことにより、利用者の選択肢を拡大し、子どもをもつ保護者が安心して働ける保育環境を整備します。

主な事業費 学童保育クラブ管理運営委託料 47,427千円
臨時職員賃金(児童厚生員等) 11,561千円

事業内容

通常保育時間	授業のある日	下校時から午後6時
	土曜日及び学校休業日	午前8時30分から午後6時
延長保育時間	授業のある日	午後6時から午後7時
	土曜日及び学校休業日	午前8時から午前8時30分
		午後6時から午後7時

1 子どもセンター運営費

1,339 千円

担当 児童青少年課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	4,000	0	264	△ 2,925

学童保育クラブの開所時間の延長事業

社会情勢の変化による家庭環境の多様化及び保護者のニーズに対応するため、保育時間の延長を図ります。このことにより、利用者の選択肢を拡大し、子どもをもつ保護者が安心して働ける保育環境を整備します。

主な事業費 玉川学園子どもクラブ運営委託料 1,339千円
(併設の学童保育クラブの時間延長分)

事業内容

通常保育時間	授業のある日	下校時から午後6時
	土曜日及び学校休業日	午前8時30分から午後6時
延長保育時間	授業のある日	午後6時から午後7時
	土曜日及び学校休業日	午前8時から午前8時30分 午後6時から午後7時

3 子どもセンター整備費

11,393 千円

担当 児童青少年課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	11,393

(仮称)忠生子どもセンター整備事業

忠生地区に市内で4館目の子どもセンターを整備し、子どもたちの「成長・発達の拠点」、「遊びの拠点」などの子育て支援を充実します。

主な事業費 子どもセンター基本設計委託料 11,042千円



6 私立幼稚園入園促進事業費

29,590 千円

担当 子ども総務課

予算書 33ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	29,590

私立幼稚園入園促進事業

私立幼稚園に入園した園児の保護者が負担した入園料の一部を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに幼稚園教育の促進・充実を図ります。

主な事業費 私立幼稚園入園促進補助金 29,590千円

事業内容

【実施主体】

市の単独事業

【対象者】

私立幼稚園に入園した園児の保護者

【交付金額】

入園児1人につき10,000円

【交付見込み入園児数】

2,959人の見込みです。

【所得制限】

所得制限はありません。



經濟觀光部

経済観光部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

水田は、優れた田園景観を構成するのみならず、洪水防止機能や気候緩和など都市環境の保全上も重要な役割を担っています。しかし、町田市においては、担い手不足や収益性が低いことから、畑への転換や荒廃地化することが多く、年々減少の一途をたどっています。

一方市内の製造業に目を向けると、町田市には、製造業の事業所数は357（都内市部第3位）、従業者数は6,064（都内市部第7位）と、小規模な事業所が数多く存在します（平成20年度工業統計調査（速報版）より）。これらの小規模な事業所が自立的な発展を続けることにより、市内産業が大きく発展することが求められます。

さらに、中心市街地の活性化促進や、来街者の方々にご満足いただけるまちづくりが求められています。

◆予算編成の考え方

「環境先進都市の創造」に向け、自然を楽しめるまちづくりに重点を置き、ゆったりめぐる快適な環境づくりに取り組むとともに、市民共有の貴重な人為的自然環境としての水田の保全を推進します。

また、「地域経済の活性化」のため、町田市産業振興計画の基本目標の1つであるオンリーワン企業の創出のために、町田市内の中小企業がそれぞれ創意と工夫を重ね、独自の強みを持ち、競争力の向上を図ることのできる環境づくりに取り組みます。

◆予算編成で重視した取組

1. 水稲の作付けを増やし、田園景観を守ります。
 - (1) 景観保全奨励金制度の創設、実施
2. ものづくり産業を応援します。
 - (1) 産業見本市出展費用の補助
 - (2) 特許・実用新案取得費用の補助
3. 中心市街地を活性化します。
 - (1) まちづくりの基礎調査の実施
 - (2) 情報提供の充実や活性化施設の整備



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
2	総務費					
	1	総務管理費				
		7 企画費	2,594	8,000	10,594	地域活性化企画費
5	労働費					
	1	労働諸費				
		1 労働諸費	29,573	0	29,573	
6	農林費					
	1	農業費				
		3 農業振興費	154,067	3,000	157,067	農業振興費
		4 畜産業費	1,384	0	1,384	
		5 農地費	316	0	316	
7	商工費					
	1	商工費				
		2 商工業振興費	391,999	327,782	719,781	商工業振興対策費 事業助成費 中心市街地活性化事業費
		3 観光費	86,328	36,223	122,551	観光事業費
		5 駐車場費	67,170	0	67,170	
合 計			733,431	375,005	1,108,436	

経済観光部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	733,431	12,316	77,121	0	174,857	469,137
補正額	375,005	0	4,223	0	0	370,782
合計	1,108,436	12,316	81,344	0	174,857	839,919

(3) 事業の説明

一般会計

款 2 項 1 目 7 企画費

4 地域活性化企画費

8,000 千円

担当 産業観光課

予算書 19ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	8,000

町田駅周辺中心市街地の活性化を促進するため、市の南側の主要な玄関口となる、原町田一丁目地区のまちづくりの具体化に向けて基礎調査を実施します。

主な事業費

原町田一丁目地区まちづくり基礎調査委託料 8,000千円



1 農業振興費

3,000 千円

担当 農業振興課

予算書 25ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,000

洪水防止機能や気候緩和機能などの多面的機能を持つ水田が、担い手不足や収益性の低さ等により減少が続いています。

そこで、市民共有の貴重な人為的自然環境としての水田の保全を目的として、水稻を作付けしている水田所有者に対し、1aあたり1,500円の奨励金を支払います。

主な事業費

景観保全奨励金 3,000千円



里山の水田

1 商工業振興対策費 3,377 千円

担当 産業観光課

予算書 25ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	3,377

地域固有の課題をビジネスの手法で解決するコミュニティビジネスを支援し、生活者にとって価値の高い産業の育成を目指します。

主な事業費

啓発シンポジウム講師謝礼	250千円
コミュニティビジネス推進事業支援委託料	2,978千円



2 事業助成費 2,061 千円

担当 産業観光課

予算書 25ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	2,061

中小企業が独自の強みを持つオンリーワン企業になることを支援するため、産業財産権の取得や、産業見本市への出展に補助を行います。

主な事業費

産業見本市出展補助金	1,000千円
特許・実用新案取得補助金	1,000千円



産業交流展2009～東京国際展示場

4 中心市街地活性化事業費 322,344 千円

担当 産業観光課

予算書 25ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	322,344

中心市街地への来街者に分かりやすく案内情報を提供していく「まちなか案内サービス」の構築を進めます。また、町田ターミナルプラザの店舗区画の改修工事を行い、新たな飲食店の誘致を進め、施設の活性化を図ります。

主な事業費

まちなか案内サービス業務委託料	5,000千円
施設改修工事費	5,500千円
町田ターミナル設備修繕負担金	10,500千円
町田まちづくり公社出資金	300,000千円



1 観光事業費

36,223 千円

担当 産業観光課

予算書 27ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	4,223	0	0	32,000

町田市の観光の魅力発信拠点である町田ツーリストギャラリーの機能充実を図ります。また、小野路地域の観光交流拠点の整備を進めます。

主な事業費

町田ツーリストギャラリー運営委託料 4,223千円

水路等改修工事費(小野路宿通り周辺) 30,000千円



町田ツーリストギャラリー

環境資源部

環境資源部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

○近年、地球温暖化対策に対し、国や都においても積極的な取り組みが進んでいるところです。町田市では『環境先進都市の創造』を目指し、様々な取り組みを行っています。更なる環境負荷の低減を進めるためには、市民の協力が必要不可欠です。市民が『実感』『見える』施策として、電気自動車(EV)を導入し地球温暖化対策を考えるきっかけを提供します。

○本来公衆トイレは、公共施設はもちろんのこと、中心市街地や駅前広場・公園などの人が集まるところには必要不可欠の施設です。設置する地域の特性や目的に配慮した公衆トイレの設置が求められています。

○清掃工場は築後28年が経過し設備の延命計画等により運転しているのが現状です。今後の清掃工場のあり方について検討を始めます。

◆予算編成の考え方

○現在改定中の『町田市環境マスタープラン』の中でも、地球温暖化対策について検討していますが、市民が実際に環境に対する市の政策を実感できる取り組みとして、電気自動車(EV)を導入し、カーシェアリングにより市民に体験してもらうこととしました。

○平成21年度に策定した地域の特性や目的に配慮した公衆トイレの基本的な考え方に基づき、行政が設置するだけでなく、市内商業施設などの民間トイレの活用を進め、『市民や来訪者がいつでもどこでも公衆トイレを利用できる環境づくり』を推進します。

○清掃工場施設延命のための修繕・工事等を計画的に実施します。

◆予算編成で重視した取組

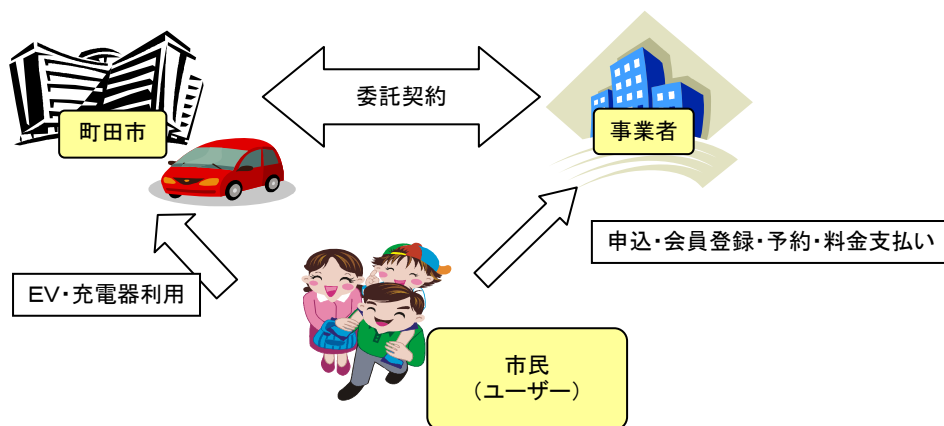
○普通乗用車タイプの電気自動車を利用したカーシェアリングの実証実験をします。

2台購入し、うち1台は平日の昼間は公用車として優先的に利用します。

○公共事業における公衆トイレ設置への指導及び民間事業者のトイレ協力店とのネットワークづくりや公衆トイレ情報の提供(マップの配布・HP・広報での周知)などを行います。

○焼却施設共通機器改修工事・航空障害灯更新工事を行います。

○市民に毎年配布している『資源とごみの収集日程表』を、より見やすく、わかりやすい収集地区ごとのカレンダー形式に変更いたします。



※電気自動車を利用したカーシェアリング事業の仕組み。

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
4	衛生費				
1	保健衛生費				
4	環境衛生費	144,225	2,804	147,029	公衆トイレ計画推進費
5	公害対策費	78,428	27,872	106,300	総合環境計画策定事業費
3	清掃費				
2	廃棄物処理費	3,140,601	61,906	3,202,507	廃棄物処理施設運営費
3	リサイクル推進費	1,758,656	6,411	1,765,067	ごみ減量対策費
4	し尿処理費	29,004	0	29,004	
5	廃棄物処理施設整備費	308,282	0	308,282	
11	災害復旧費				
3	厚生労働施設災害復旧費				
1	衛生施設災害復旧費	2	0	2	
合 計		5,459,198	98,993	5,558,191	

環境資源部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	5,459,198	0	214,762	109,200	2,253,416	2,881,820
補正額	98,993	0	27,872	0	50,000	21,121
合計	5,558,191	0	242,634	109,200	2,303,416	2,902,941

(3) 事業の説明

一般会計

款 4

項 1

目 4

環境衛生費

6 公衆トイレ計画推進費

2,804 千円

担当 環境保全課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,804

公共事業における公衆トイレ設置への指導及び民間事業者のトイレ協力店とのネットワークづくりや公衆トイレ情報の提供(マップの配布・HP・広報での周知)などをおこないます。

主な事業費

公衆トイレ計画推進業務委託料

2,804千円

5 総合環境計画策定事業

27,872 千円

担当 環境総務課

予算書 23ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	27,872	0	0	0

電気自動車(EV)は、現時点では走行時にCO₂を排出しない唯一の車両です。この電気自動車(EV)を導入し、市と市民によるカーシェアリング(車の共同利用)の実証実験を行い、EVの実用性や環境負荷に与える影響などを検証します。

EVは12月発売予定の普通車タイプを2台購入し、事業開始は平成23年1月を予定。充電設備は本庁舎周辺と市内のもう1箇所に設置予定です。

カーシェアリングは専門事業者に委託して行います。

主な事業費

電気自動車購入費(2台)	9,600千円
カーシェアリング運用委託費	3,072千円
充電器設置工事費	15,200千円

2 廃棄物処理施設運営費

61,906 千円

担当 清掃工場

予算書 25ページ

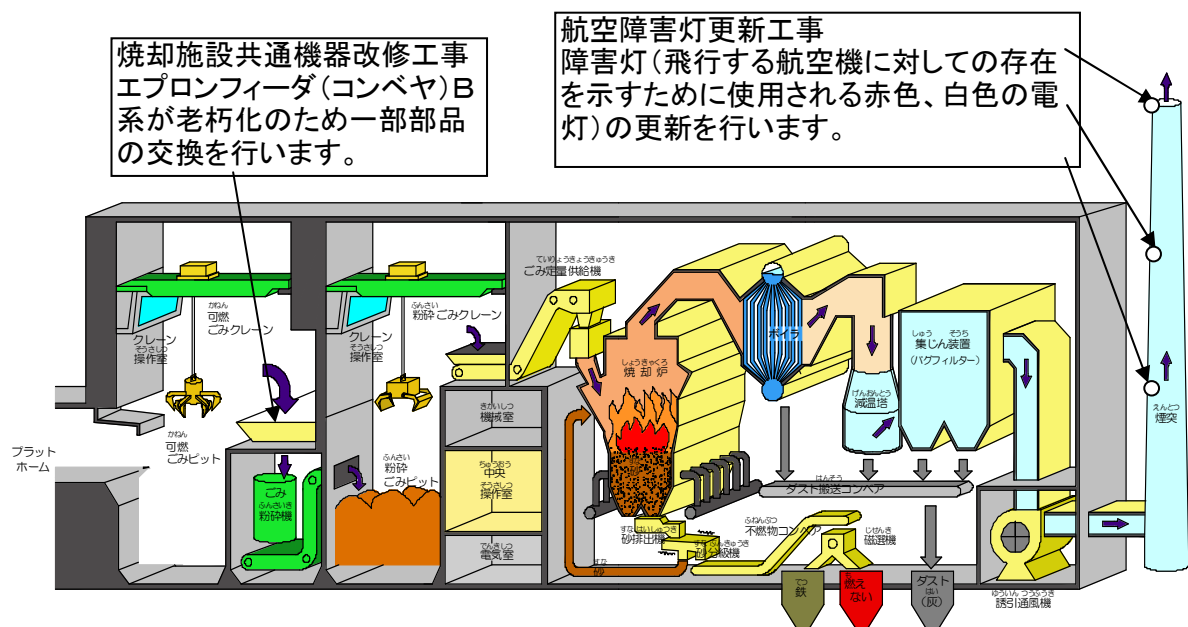
財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	50,000	11,906

焼却施設共通機器改修工事、航空障害灯更新工事、3号焼却炉炉内圧調整機修繕等を行います。

主な事業費	焼却施設共通機器改修工事	27,189千円
	航空障害灯更新工事	28,347千円

(焼却設備処理フロー図)



1 ごみ減量対策費

6,411 千円

担当 ごみ減量課

予算書 25ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	6,411

これまで一覧表で作成・配布していた「資源とごみの収集日程表」を、より見やすく、わかりやすい収集地区ごとのカレンダー形式に変更します。各戸への配布はこれまでどおり9月初旬からを予定しています。

主な事業費

資源とごみの収集日程表印刷

4,654千円

資源とごみの収集日程表全戸配布委託

1,757千円

資源とごみの収集日程表

(2009年10月～2010年10月)

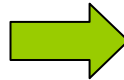
※収集日当日の朝、8時以降に決められた

※ 燃やせるごみ・燃やさないごみは、指定収集袋（有料品）を使用してください。

※ 燃やせるごみ・燃やさないごみは、原則1戸1回収集です。

※ 資源物・燃やさないごみは別袋で収集します。

地区番号	町 名	燃やせる ご み	燃やさないごみの収集日											
			2009年						2010年					
			10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	玉川学園1～4丁目 金蔵A	月・水	隔週 水	14 28	11 25	9 23	6 20	3 17	3 17	14 28	11 25	9 23	6 20	3 17
2	高砂町・常盤町・三輪町 町田本郷住宅 金蔵B	月・水	隔週 水	7 21	4 18	2 16	19 30	10 24	10 24	7 21	4 18	2 16	19 30	10 24
3	金井町・金井1～4丁目 三輪緑山1～4丁目・矢野町 金蔵C・金蔵D・金蔵E アパート	月・水	隔週 土	3 17 31	14 28	12 26	10 24	18 31	13 27	10 24	18 31	13 27	10 24	18 31
4	木曽住宅・藤町1～4丁目 東成町1～4丁目・山崎町 金蔵1丁目・山崎1丁目	月・水	隔週 土	10 24	7 21	5 19	9 23	6 20	3 17	3 17	10 24	7 21	5 19	9 23
5	金蔵1丁目・山崎1丁目	月・水	隔週 土	10 24	7 21	5 19	9 23	6 20	3 17	3 17	10 24	7 21	5 19	9 23



1番地区 資源とごみの収集カレンダー

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

建設部

建設部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

予算編成にあたっての背景・課題

- ・ 1960年後半から急激に進んだ都市化に伴い整備された道路や橋梁などの道路施設は、概ね20年後に施設更新のピークを迎え、膨大な維持管理費が必要となります。限られた予算を有効に利用し、新たな道路を整備するにあたり、渋滞の緩和が見込まれるなど投資効果の高い路線を選択して整備を進めて行くことが求められています。
- ・ 高齢社会を迎え、誰もが不自由なく移動できることや、環境負荷の少ない移動手段が求められています。そのため、公共交通の充実や自転車利用の促進を図る必要があります。

予算編成の考え方

中期経営計画の重点目標である「自転車利用の促進」を達成するために民間自転車駐車場の整備支援を実施します。

誰もが移動しやすいまちを目指して、公共サイン（案内板）の設置を行います。

また、町田駅周辺のペDESTリアンデッキ（地上2階部分の歩道）の補修・耐震化を進め、安全・安心に中心市街地を歩けるまちの整備に取り組めます。

主な事業費

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| ○ 民営自転車駐車場助成金（駐輪場を設置する民間の事業者に助成します） | 10,000千円 |
| ○ 公共サイン整備工事（市内の主要施設への案内板を3基設置します） | 9,000千円 |
| ○ ペDESTリアンデッキ補修工事 | 80,000千円 |
| ○ 設計委託料（ペDESTリアンデッキの補修） | 19,000千円 |

JR及び小田急町田駅周辺の
ペDESTリアンデッキ



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
8	土木費				
1	土木管理費				
1	土木総務費	129,432	9,000	138,432	道路管理費
2	道路橋梁費				
1	道路橋梁総務費	96,900	0	96,900	
2	道路維持費	703,147	99,000	802,147	道路維持費
3	道路新設改良費	1,663,268	138,652	1,801,920	道路新設改良費
4	橋梁費	121,056	0	121,056	
5	街路灯費	237,540	0	237,540	
6	交通安全対策費	168,949	14,000	182,949	自転車対策費
7	水路費	28,000	0	28,000	
3	都市計画費				
3	街路事業費	1,413,000	4,000	1,417,000	都市計画道路築造事業費
11	災害復旧費				
2	公共土木施設災害復旧費				
1	道路等災害復旧費	2	0	2	
合 計		4,561,294	264,652	4,825,946	

建設部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	4,561,294	368,100	1,208,013	350,000	445,007	2,190,174
補正額	264,652	0	42,351	20,000	99,000	103,301
合計	4,825,946	368,100	1,250,364	370,000	544,007	2,293,475

建設部

(3) 事業の説明

一般会計

款 8 項 1 目 1 土木総務費

2 道路管理費

9,000 千円

担当 道路管理課

予算書 27ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	9,000

町田駅周辺の中心市街地では、市民や来街者を公共施設などの主要施設に案内するための公共サイン(案内板)の設置を進めています。

主な事業費

公共サイン整備工事費 (3基)

9,000千円

	設置箇所	設置基数
平成19年度	12	27
平成20年度	16	16
平成21年度	20	20
平成22年度(予定)	2	3
合計	50	66



2 道路維持費

99,000 千円

担当 道路補修課

予算書 27ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	99,000	0

町田駅周辺のデッキ(地上2階部分の歩道)は、昭和50年から平成4年の間に完成しました。完成後30年以上が経過し、一部のデッキでは、パネル(車道から見た天井部分)の腐食や、デッキの雨どいの老朽化などが進行しているので、順次補修工事を行っております。

【主な事業費】 設計委託料 19,000千円

ペDESTリアンデッキ補修工事費 80,000千円

1 道路新設改良費

138,652 千円

担当 道路整備課

予算書 27ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	42,351	20,000	0	76,301

市道の拡幅整備を行い、歩行者と車両が安全で円滑に通行できるようにする事業です。

主な事業費	用地購入費	51,652千円
	物件補償料	8,000千円
	準幹線補助道路改良工事費	49,000千円

2 自転車対策費

14,000 千円

担当 交通安全課

予算書 27ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	14,000

自転車は環境に優しく、便利な交通手段として多くの方々に利用されています。しかし路上に置かれてしまうと景観を乱し、歩行者や体の不自由な方などが安全に通行できなくなってしまう。

町田市では、路上に置かれた自転車の減少と快適な自転車利用のため、民営自転車駐車場助成事業や自転車駐車場の整備を行っています。

主な事業費① 民営自転車駐車場助成金

(民営自転車駐車場設置に対する助成費用 1件)・・・10,000千円

町田市民営自転車駐車場助成要綱に基づき、駅前に自転車駐車場を整備する民間の事業者に助成を行います。

助成金を交付し整備された民営自転車駐車場。

自転車は駐輪場
にとめましょう！



主な事業費② 自転車駐車場整備計画策定委託料

(自転車駐車場設置のための市場調査費用 1か所)・・・4,000千円

駅周辺の自転車利用の状況や駐輪場の活用状況等を調査するための費用です。得られたデータを活用し、有効な自転車駐車場整備を行います。

1 都市計画道路築造事業費

4,000 千円

担当 道路整備課

予算書 29ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,000

都市計画道路を整備するために購入した土地を、道路が開通するまでの間、管理するための費用です。

主な事業費 道路予定地等管理工事費 4,000千円

都市づくり部

都市づくり部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

町田バスセンターを起点として多くの路線バス系統が集中していることや、幹線の道路網が中心市街地へ向かっていることにより、町田街道や町田駅前通りにおける道路混雑やバスの遅延などの問題が発生しています。

多摩市方面と町田市中心市街地を結ぶ南北方向の公共交通の充実および、野津田公園(町田市立陸上競技場)への交通アクセス向上などが求められています。

◆予算編成の考え方

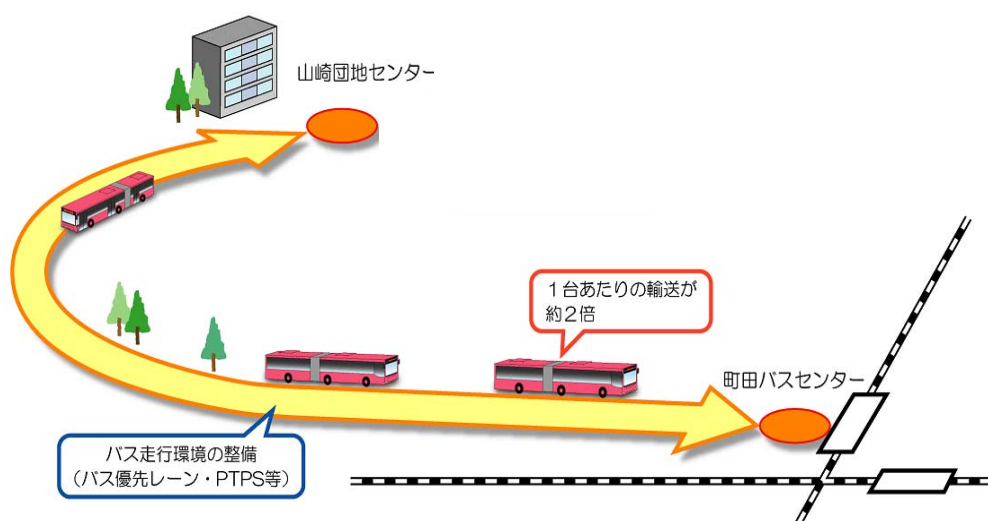
町田市交通マスタープランに掲げる「だれもが公共交通を使って不便なく移動できるまち」の実現のため、バスの公共交通としての利便性の向上を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 路線バス網の再編を見据えた、拠点へのアクセス強化や定時性・速達性の確保などへの対応
 - (1) 路線バスの輸送力強化かつ効率的運行(連節バス導入)に関する検討
 - (2) 野津田公園(町田市立陸上競技場)へのアクセス向上検討

◆その他

- 重点事業 2-3-3 路線バス利用促進



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位: 千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
8	土木費				
	3 都市計画費				
	1 都市計画総務費	258,741	7,500	266,241	交通輸送対策費
	2 土地区画整理費	351,955	0	351,955	
	5 公園費	2,343,868	896,216	3,240,084	公園緑地整備費 小野路公園整備費
	6 緑のまちづくり費	406,332	83,965	490,297	緑地保全費
	7 建築指導費	11,098	3,600	14,698	建築指導事務費
	4 住宅費				
	1 住宅管理費	153,054	0	153,054	
	合 計	3,525,048	991,281	4,516,329	

都市づくり部予算(一般会計)財源内訳

(単位: 千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	3,525,048	93,866	470,495	980,000	118,863	1,861,824
補正額	991,281	187,500	1,149	652,600	72,980	77,052
合計	4,516,329	281,366	471,644	1,632,600	191,843	1,938,876

都市づくり部

(3) 事業の説明

一般会計

款 8 項 3 目 1 都市計画総務費

7 交通輸送対策費

7,500 千円

担当 都市計画課

予算書 29ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	7,500

多摩市方面と町田市中心市街地を結ぶ南北方向の公共交通の充実を図る構想の第一段階として、また野津田公園(町田市立陸上競技場)へのアクセス向上を図るため、路線バスの走行環境改善について検討を行います。

主な事業費 連節バス導入計画策定委託料 3,500千円

町田市立陸上競技場交通対策調査委託料 1,500千円

6 公園緑地整備費 729,891 千円

担当 公園緑地課

予算書 29ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	160,000	0	457,600	62,796	49,495

町田市緑の基本計画に基づき一人当たり20.3㎡の都市公園の確保を目指し、また、街区公園の不足地域に公園を確保し、多くの人々が憩える公園や緑地整備を進めます。

平成22年度は「薬師池西公園」、「三輪緑地」等の用地取得を予定しています。

主な事業費	設計委託料	12,000千円
	整備工事費	83,700千円
	用地購入費	631,691千円

8 小野路公園整備費 166,325 千円

担当 公園緑地課

予算書 29ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	149,000	0	17,325

「スポーツのまち町田」を広くアピールするために、平成25年度に開催される東京国体の軟式野球会場の改修工事を行います。

主な事業費	工事監理委託料	6,325千円
	整備工事費	160,000千円

3 緑地保全費

83,965 千円

担当 公園緑地課

予算書 29ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
26,000	0	46,000	10,184	1,781

緑地保全の森「図師南緑地」等の計画区域内の用地取得を行います。

主な事業費 緑地購入費 83,965千円

3 建築指導事務費

3,600 千円

担当 建築指導課

予算書 29ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
1,500	1,050	0	0	1,050

町田市地域防災計画に定めている緊急輸送道路沿道にある建築物が、地震時に倒れて交通を遮断してしまうと、避難や救助・消火活動を困難にし、大きな被害につながる恐れがあります。そこで、耐震改修に伴う費用の一部を助成して所有者の方の費用負担を軽減し、耐震化を促進します。

主な事業費 緊急輸送道路沿道建築物耐震促進助成金 3,600千円

上下水道部

上下水道部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- ・ 平成25年度の汚水整備完了に向けて、町田及び鶴川処理区に点在する未整備地区の解消が求められています。
- ・ 集中豪雨に対応する雨水施設の整備が求められています。

◆予算編成の考え方

- ・ 当初予算で計上した相原町、小山町及び小野路町の汚水整備並びに雨水幹線工事に加えて、より細かな汚水未整備地区の解消並びに雨水枝線工事を実施します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 町田、鶴川処理区に点在する汚水未整備地区の解消
- 2 浸水被害低減のための雨水枝線の整備

◆その他

浸水対策とともに水に親しめる空間の創造に向けた、小野路1号雨水幹線の用地買収を行います。



(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
4	衛生費				
	1 保健衛生費				
	5 公害対策費	34,374	0	34,374	
	3 清掃費				
	4 し尿処理費	134,214	0	134,214	
8	土木費				
	3 都市計画費				
	4 公共下水道費	2,485,005	117,995	2,603,000	下水道事業会計繰出金
合 計		2,653,593	117,995	2,771,588	

上下水道部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	2,653,593	6,033	156,033	0	416,454	2,075,073
補正額	117,995	0	0	0	150,000	△ 32,005
合計	2,771,588	6,033	156,033	0	566,454	2,043,068

特別会計

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
下水道事業会計						
補正前の額	10,887,348	941,300	53,390	2,673,700	5,021,664	2,197,294
補正額	265,120	34,500	1,725	110,900	0	117,995
合計	11,152,468	975,800	55,115	2,784,600	5,021,664	2,315,289

上下水道部

(3) 事業の説明

一般会計

款 8	項 3	目 4	公共下水道費
-----	-----	-----	--------

1 下水道事業会計繰出金	117,995 千円
--------------	------------

担当 上下水道総務課

予算書 29ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	150,000	△ 32,005

管渠費の6月補正予算計上に伴い一般会計から繰り出す費用です。

主な事業費 下水道事業会計繰出金 117,995 千円

下水道事業会計

2 管渠費

265,120 千円

担当 工務課

予算書 53ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	34,500	1,725	110,900	0	117,995

町田、鶴川処理区に点在する汚水未整備地区の整備を行うとともに、雨水枝線の整備を実施し、水害に強いまちを作ります。 また、親水施設の整備用地の買収を行います。

主な事業費

実施設計委託料	33,000千円	
幹線・枝線管渠工事費	105,100千円	
用地購入費	90,000千円	
〔	町田、鶴川処理区の汚水管渠整備	75,700千円
	真光寺町ほかの雨水管渠整備	29,400千円
	小野路1号雨水幹線の用地購入費	89,000千円
	汚水管渠延長	約500m
	雨水管渠延長	約100m

学 校 教 育 部

学校教育部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

「町田市教育プラン」基本プランとして「学校施設リファイン計画」、重点プランとして「小中一貫校設置事業」を挙げております。

子どもたちが安全な学校で安心して学習できる教育環境の整備が必要であります。また、体力の低下が指摘されるなか、ケガの心配がなく運動を通して体力向上を図ること、環境に配慮した学校づくりも求められています。

◆予算編成の考え方

平成24年4月開校の合同校舎型小中一貫校設置事業を推進します。

学校施設整備分野では、トイレの改修事業、特別支援教室整備を推進します。

ヒートアイランド対策及び緑化対策に加え、環境学習効果を高めるよう小学校校庭の一部芝生化を実施します。（東京都公立学校運動場芝生化事業）

◆予算編成で重視した取組

- 1 学校施設の改修を行い、安心して学習に臨めるための対応
 - (1) トイレ改修の実施
 - (2) 安心して運動できる校庭芝生化の推進
- 2 一人一人に対応した指導体制の推進
 - (1) 特別支援教室の設置
- 3 時代のニーズに応じた学校の建設と整備への対応
 - (1) 小中一貫校の設置
 - (2) 学校ネットワークの整備

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
10	教育費				
1	教育総務費				
1	教育委員会費	7,849	0	7,849	
2	事務局費	223,654	40,388	264,042	事務局運営費
3	教育指導費	352,833	0	352,833	
2	小学校費				
1	学校管理費	1,225,903	0	1,225,903	
2	教育振興費	500,393	0	500,393	
3	学校保健費	209,923	0	209,923	
4	学校給食費	681,949	0	681,949	
5	学校整備費	1,157,173	78,267	1,235,440	学校施設整備費
3	中学校費				
1	学校管理費	687,413	5,322	692,735	学校管理運営費
2	教育振興費	365,214	0	365,214	
3	学校保健費	98,356	0	98,356	
4	学校給食費	160,986	0	160,986	
5	学校整備費	2,078,613	33,715	2,112,328	学校施設整備費
11	災害復旧費				
4	文教施設災害復旧費				
1	公立学校施設災害復旧費	2	0	2	
合 計		7,750,261	157,692	7,907,953	

学校教育予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	7,750,261	1,071,234	541,868	958,400	12,271	5,166,488
補正額	157,692	9,900	2,000	0	33,000	112,792
合計	7,907,953	1,081,134	543,868	958,400	45,271	5,279,280

学校教育部

(3) 事業の説明

一般会計

款 10 項 1 目 2 事務局費

2 事務局運営費

40,388 千円

担当 教育総務課

予算書 31ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	33,000	7,388

平成19年8月に発生した町田市立中学校生徒の夏季休業中の部活動における死亡事故に係る損害賠償額を計上しています。

主な事業費 事故賠償金 40,388千円

1 学校施設整備費

78,267 千円

担当 施設課・指導課

予算書 31ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
9,900	2,000	0	0	66,367

学校施設の整備を進めていきます。防音工事設計(町田第五小学校)、トイレ改修工事設計(鶴川第二小学校外3校)、校庭芝生化事業(忠生第一小学校外2校)を実施します。また、大戸小学校と武蔵岡中学校の合同校舎型小中一貫校開校に向けて、実施設計を行います。特別支援教育推進のため個別指導・相談室(南第一小学校)を整備します。学校ネットワーク整備として、サーバの更改、ネットワークの拡張を行います。

主な事業費

設計委託料(トイレ)	4,500千円
設計委託料(防音)	11,000千円
実施設計委託料 (小中一貫校)	7,670千円
学校施設整備工事費 (特別支援教室)	2,000千円



1 学校管理運営費

5,322 千円

担当 学務課

予算書 31ページ

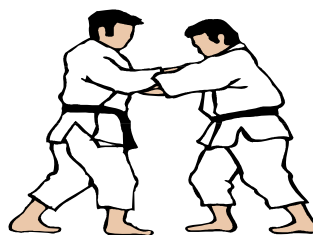
財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,322

学習指導要領改正に伴い、町田市立中学校(薬師中学校外)に柔道関係備品等を整備するものです。

※柔道用畳、柔道畳運搬用台車等

主な事業費 備品購入費 322千円
消耗品費 5,000千円



1 学校施設整備費

33,715 千円

担当 施設課・指導課

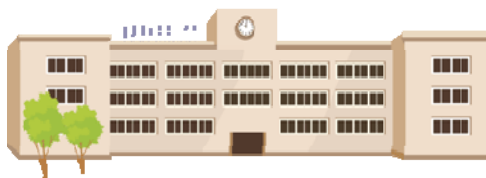
予算書 33ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	33,715

学校施設の整備を進めていきます。トイレ改修工事設計(真光寺中学校)を実施します。また、大戸小学校と武蔵岡中学校の合同校舎型小中一貫校開校に向けて、実施設計を行います。特別支援教育推進のため個別指導・相談室(南成瀬中学校)を整備します。学校ネットワーク整備として、サーバの更改、ネットワークの拡張を行います。

主な事業費 設計委託料(トイレ) 1,800千円
 実施設計委託料 3,830千円
 (小中一貫校)
 学校施設整備工事費 2,000千円
 (特別支援教室)



生涯學習部

生涯学習部

平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（１）予算のポイント

◆ 予算編成にあたっての背景・課題

今回の補正予算で、文化財事業費に計上しました、国指定の重要文化財である「旧永井家住宅」の萱葺き屋根の葺き替え工事費は、国及び都の補助を受けて実施するものです。

「旧永井家住宅」は、昭和50年3月に薬師池公園内に移築されて依頼、大規模な修繕を行っておらず、最近、建物の傷みが著しく、特に萱葺き屋根については、老朽化のため、修復が必要な状況です。

当初、平成22年度単年度事業として計画・準備を行い、補助金窓口である東京都教育委員会と協議を重ねてきましたが、平成22年1月に文化庁より、平成22年度と平成23年度の2ヶ年に分割して交付するという基本方針が示されたため、平成22年度当初予算での計上を見送り、6月補正予算として計上したものです。

また、図書館費には、平成24年開館予定の新図書館（鶴川駅前）の準備経費を計上しています。

昭和47年に設置された現鶴川図書館は、市内でもっとも古く、狭隘な図書館ですが、年間の貸出数、予約件数ともに、市内6館のうち3番目の利用実績があります。さらに近年の広袴・真光寺地域の宅地開発等により利用の増加が見込まれ、鶴川地区への新たな図書館建設が課題となっていました。そうした状況を背景として、平成19年11月にまとめられた「鶴川駅前公共施設基本構想」で駅前の公共施設内に図書館を設置する方針が示され、それを受けて平成21年2月にまとめられた「基本計画」でも図書館の併設が掲げられ、平成21年8月に「基本設計」、平成22年3月に「実施設計」が完了し、現在に至っています。

今年度から平成24年10月の開館へむけて3年間かけて図書を購入し、準備を進めていきます。

◆ 予算編成の考え方

「旧永井家住宅」萱葺き屋根の葺き替え工事は、平成22年度及び平成23年度にかかる2ヶ年事業であるため、本年度は全体事業費のうち進捗状況を勘案し、出来高25%を想定した予算額を今回の補正で計上しています。

なお、平成22年分国庫補助金の交付決定については、11月1日以降が予定されているため、工事の着手は、12月中旬を予定しています。

また、新図書館（鶴川駅前）の準備経費については、今年度は蔵書資料の準備に係る費用のみを計上しています。近年の出版界事情により、絶版等で入手困難になる資料が多いことに加え、60,000冊（開館時最低必要冊数）を短期間で準備することが時間的・人的にも困難であるため、3年

間かけて段階的に購入し、準備を進めていきます。

なお、蔵書資料準備は、平成22年度8,000冊、平成23年度31,000冊、平成24年度21,000冊を準備する予定です。

◆ 鶴川図書館の貸出状況等の5年間の推移

年度	貸出冊数(冊)	予約冊数(冊)
平成17(2005)	405,783	68,419
平成18(2006)	416,476	81,105
平成19(2007)	432,959	93,578
平成20(2008)	475,302	112,473
平成21(2009)	498,867	128,325

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
10	教育費				
	5 社会教育費				
	1 社会教育総務費	36,274	0	36,274	
	2 文化財保護費	30,701	8,510	39,211	文化財保護費
	6 自由民権資料館費	24,836	0	24,836	
	7 公民館費	101,742	0	101,742	
	8 図書館費	557,031	13,294	570,325	中央図書館費
	9 文学館費	58,307	0	58,307	
	合 計	808,891	21,804	830,695	

生涯学習部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	808,891	4,250	10,221	0	16,016	778,404
補正額	21,804	4,000	2,000	0	0	15,804
合計	830,695	8,250	12,221	0	16,016	794,208

(3) 事業の説明

一般会計

款 10 項 5 目 2 文化財保護費

2 文化財保護費

8,510 千円

担当 生涯学習課

予算書 33ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
4,000	2,000	0	0	2,510

国指定重要文化財(建造物)である「旧永井家住宅」は、昭和50年3月に現在地(薬師池公園)に移築されて以来、その後大掛かりな修繕は行われていません。近年、建物の劣化が進み、萱葺き屋根の老朽化が著しく、修復を必要とする状況にあります。このため、萱葺き屋根の葺き替え工事を、平成22年度と平成23年度の2ヶ年にわたり実施します。

○(仮設 / 解体)工事費 8,000千円

○備品類一時保管移設費 510千円



旧永井家住宅

2 中央図書館費

13,294 千円

担当 図書館

予算書 35ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	13,294

平成24年に開館予定の新図書館(鶴川駅前)の準備経費です。今年度の経費は図書購入費とその装備に係る経費です。3年間かけて資料を購入し装備し開館に備えます。今年度は約8,000冊を購入し準備していきます。

主な事業費 ・図書購入費 (8,000冊) 12,000千円
 ・図書装備用消耗品 653千円
 ・臨時職員賃金(装備作業用人件費) 641千円

施設の概要 ・開館予定 平成24年10月(昭和50年2月())は現鶴川図書館
 ・図書館床面積 1,190㎡ (259.7㎡)
 ・蔵書冊数(設計規模) 90,000冊 (54,000冊)
 ・年間貸出冊数(見込) 530,000冊 (498,000冊)